

リエゾンチーム

「リエゾン」とはフランス語で「連携」や「連絡」を意味する言葉です。リエゾンチームは身体疾患にともなう様々な精神症状に対して、多職種からなるチームで対応を行います。具体的には、身体疾患により当院へ入院中の患者さんに生じた、せん妄、不眠、抑うつ、不安や認知症をもつ方の行動心理症状、産後うつを代表とした周産期に生じる精神的つらさなどに対して加療を行います。すなわち、他科と「連携」し、多職種からなる「連携」したチーム医療を行っております。

当院では本チームは令和2年度に発足し、チームメンバーは、精神科医師、老年内科医師、認定看護師、薬剤師、公認心理師、作業療法士、理学療法士、管理栄養士、精神保健福祉士と文字通り、多職種となっております。活動内容としては、日々のリエゾン診療に加え、毎週、チームカンファレンスおよび全病棟でケースカンファレンスを行っております。超高齢社会を反映してか、認知症をもつ方に生じた、せん妄や行動心理症状への依頼が多数を占めております。

これからもチーム一同精進し、認知症や精神疾患をもつ方が安心して入院できるような病院を目指して参りますので、どうかよろしくお願い申し上げます。